



平成 21 年 12 月期 第 1 四半期決算短信

平成 21 年 5 月 8 日
上場取引所 大

上場会社名 六甲バター株式会社
コード番号 2266 URL <http://www.qbb.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 哲夫
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 大川 良
四半期報告書提出予定日 平成 21 年 5 月 15 日
配当支払開始予定日 —

TEL(078) 231-4681

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 12 月期第 1 四半期の連結業績(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 12 月期第 1 四半期	8,543	—	791	—	820	—	428	—
20 年 12 月期第 1 四半期	8,494	6.0	256	—	150	—	182	—

	1 株 当 たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株 当 たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21 年 12 月期第 1 四半期	21	28	—	—
20 年 12 月期第 1 四半期	9	02	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21 年 12 月期第 1 四半期	21,801		8,961		41.1	444	87	
20 年 12 月期	22,137		8,540		38.6	423	87	

(参考)自己資本 21 年 12 月期第 1 四半期 8,961 百万円 20 年 12 月期 8,540 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 12 月期	—	0.00	—	7.50	7.50
21 年 12 月期	—	—	—	7.50	7.50
21 年 12 月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成 21 年 12 月期の連結業績予想(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期連結累計期間	16,700	—	720	—	680	—	370	—	18	36
通 期	34,200	0.0	1,850	42.6	1,780	60.0	1,000	△39.3	49	63

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他を御覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無
- [(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他を御覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第1四半期	21,452,125株	20年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	21年12月期第1四半期	1,307,052株	20年12月期	1,303,892株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第1四半期	20,147,100株	20年12月期第1四半期	20,255,324株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関しましては、3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、アメリカ発の金融危機が实体经济に波及し、企業収益の大幅な落ちみや雇用情勢の悪化による個人消費の低迷などをうけて景気は急速に悪化いたしました。

当社グループの主力分野であるチーズ業界におきましては、世界的な乳製品の需要低迷から輸入原料チーズ価格は下落いたしました。一方国産原料チーズ価格は乳価引き上げに伴い上昇いたしました。

このような状況のなか当社グループといたしましては、販売の促進に注力するとともに新製品の開発、コストの低減に努めました。今春の新製品としては、チーズ部門ではベビーチーズ4個入シリーズ8弾目として機能性を付加した「チーズでカルシウムベビー4個(60g)」を発売するとともに「大きいカレーとろけるスライス7枚入り」、「ピザラ大きいとろ〜りスライスチーズ」等を発売いたしました。ナッツ部門では「アセロラ果汁入りブルー」を発売いたしました。これらの結果、当第1四半期連結会計期間の業績につきましては、売上高は85億4千3百万円、営業利益は7億9千1百万円、経常利益は8億2千万円、四半期純利益は4億2千8百万円となりました。売上高の内訳はチーズ部門が78億2千万円(対前年同四半期比101.7%)、ナッツ部門が2億7千6百万円(対前年同四半期比103.6%)、チョコレート部門が4億1千4百万円(対前年同四半期比95.5%)、その他部門が3千2百万円(対前年同四半期比30.5%)となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金が6億9千9百万円、流動資産のその他が4億6千3百万円増加しましたが受取手形及び売掛金が13億4千6百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較し3億3千6百万円減少し、218億1百万円となりました。また負債は、未払法人税等が3億7千万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が8億9千3百万円、流動負債のその他が2億1千9百万円減少したこと等により前連結会計年度末と比較し7億5千8百万円減少し、128億3千9百万円となりました。

純資産は当第1四半期純利益の計上、繰延ヘッジ損益の増加等により4億2千1百万円増加し89億6千1百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは13億2千4百万円の収入となりました。主な要因は税金等調整前四半期純利益と売上債権の減少による収入であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは5億1千4百万円の支出となりました。主な要因は有形固定資産の取得と定期預金の預入による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1億5千8百万円の支出となりました。主な要因は配当金の支払による支出であります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて6億5千3百万円増加し26億6千3百万円(前連結会計年度末は20億1千万円)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間における業績は予想を上回って推移はしておりますが、製品価格の動向に不透明な要素が多いため、平成21年2月13日発表の業績予想のままとし、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出につきましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行っております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法に基づく原価法によっていましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として先入先出法に基づく原価法（貸借対照表額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第1四半期連結会計期間の営業利益及び経常利益及び税金等調整前四半期純利益が14,399千円それぞれ減少しております。

③「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができるようになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

これによる損益への影響はありません。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(追加情報)

有形固定資産の耐用年数の変更

当社および連結子会社の機械装置等の耐用年数については、当第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として見直しを行い、改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が13,467千円それぞれ増加しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,239,261	2,539,465
受取手形及び売掛金	7,261,137	8,607,578
有価証券	—	9,993
商品及び製品	1,262,438	1,413,334
仕掛品	55,719	54,035
原材料及び貯蔵品	832,420	911,241
その他	2,082,874	1,619,523
貸倒引当金	△32,521	△40,513
流動資産合計	14,701,330	15,114,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,808,597	4,806,732
減価償却累計額	△3,196,986	△3,157,605
建物及び構築物（純額）	1,611,611	1,649,127
機械装置及び運搬具	8,399,715	8,419,992
減価償却累計額	△6,527,659	△6,447,036
機械装置及び運搬具（純額）	1,872,056	1,972,956
土地	1,005,894	1,005,894
建設仮勘定	286,763	95,740
その他	486,361	486,583
減価償却累計額	△427,017	△422,621
その他（純額）	59,344	63,961
有形固定資産合計	4,835,669	4,787,680
無形固定資産		
無形固定資産合計	13,510	13,527
投資その他の資産		
投資有価証券	611,980	648,902
その他	1,644,805	1,579,028
貸倒引当金	△6,050	△6,050
投資その他の資産合計	2,250,736	2,221,880
固定資産合計	7,099,916	7,023,088
資産合計	21,801,247	22,137,747

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,693,156	4,586,250
短期借入金	1,590,000	1,590,000
1年内返済予定の長期借入金	212,000	212,000
未払法人税等	630,805	260,447
未払費用	2,306,099	2,278,792
引当金	—	9,950
その他	515,392	734,740
流動負債合計	8,947,453	9,672,180
固定負債		
退職給付引当金	2,280,481	2,260,826
長期借入金	1,182,000	1,235,000
その他	429,466	429,466
固定負債合計	3,891,948	3,925,292
負債合計	12,839,401	13,597,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金	2,408,995	2,408,995
利益剰余金	3,799,519	3,521,831
自己株式	△414,233	△413,174
株主資本合計	8,637,485	8,360,855
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	143,453	137,641
繰延ヘッジ損益	180,907	41,776
評価・換算差額等合計	324,360	179,418
純資産合計	8,961,845	8,540,274
負債純資産合計	21,801,247	22,137,747

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	8,543,870
売上原価	5,089,358
売上総利益	3,454,512
販売費及び一般管理費	2,662,762
営業利益	791,749
営業外収益	
受取利息	3,258
受取配当金	195
為替差益	41,048
その他	3,704
営業外収益合計	48,207
営業外費用	
支払利息	13,343
その他	6,592
営業外費用合計	19,936
経常利益	820,020
特別利益	
貸倒引当金戻入額	8,000
特別利益合計	8,000
特別損失	
投資有価証券評価損	47,871
固定資産廃棄損	3,695
特別損失合計	51,567
税金等調整前四半期純利益	776,453
法人税、住民税及び事業税	615,058
法人税等調整額	△267,405
法人税等合計	347,653
四半期純利益	428,799

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成21年1月1日
 至 平成21年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	776,453
減価償却費	178,621
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19,655
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,992
受取利息及び受取配当金	△3,454
支払利息	13,343
為替差損益 (△は益)	△41,048
有形固定資産廃棄損	3,695
投資有価証券評価損益 (△は益)	47,871
売上債権の増減額 (△は増加)	1,346,441
たな卸資産の増減額 (△は増加)	228,032
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	11,419
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	60,424
仕入債務の増減額 (△は減少)	△963,494
未払費用の増減額 (△は減少)	27,897
その他	△128,942
小計	1,568,924
利息及び配当金の受取額	3,454
利息の支払額	△13,749
法人税等の支払額	△233,649
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,324,979
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△246,266
有価証券の売却による収入	10,000
有形固定資産の取得による支出	△278,228
投資有価証券の取得による支出	△786
短期貸付金の増減額 (△は増加)	1,037
投資活動によるキャッシュ・フロー	△514,243
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△53,000
配当金の支払額	△104,514
その他	△1,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,366
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	653,529
現金及び現金同等物の期首残高	2,010,469
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,663,999

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

事業の種類として「食料品の製造販売業」のみの単一事業を営んでいるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店はありませんので、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第1四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

海外売上高はありませんので、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	8,494,034
II 売上原価	5,471,161
売上総利益	3,022,872
III 販売費及び一般管理費	2,766,336
営業利益	256,536
IV 営業外収益	12,533
受取利息	7,816
受取配当金	183
その他	4,533
V 営業外費用	118,245
支払利息	9,155
為替差損	74,106
支払手数料	31,000
その他	3,983
経常利益	150,824
VI 特別利益	40,327
貸倒引当金戻入	40,327
VII 特別損失	2,385
固定資産廃棄損	2,385
税金等調整前四半期純利益	188,766
法人税等	6,097
四半期純利益	182,668

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	188,766
減価償却費	148,218
貸倒引当金の増減額	△142,264
退職給付引当金の増減額	36,763
固定資産廃棄損	2,385
受取利息及び受取配当金	△8,000
為替差損益	74,106
支払利息	9,155
売上債権の増減額	2,121,176
たな卸資産の増減額	141,845
その他流動資産の増減額	39,939
その他固定資産の増減額	151,533
仕入債務の増減額	△1,196,003
未払費用の増減額	△239,190
その他	△101,026
小計	1,227,404
利息及び配当金の受取額	8,000
利息の支払額	△8,868
法人税等の支払額	△13,905
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,212,631
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△559,384
定期預金の払戻による収入	620,858
有形固定資産の取得による支出	△442,754
投資有価証券の取得による支出	△719
短期貸付金の収支	△1,006,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,388,098

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払による支出	△48
短期借入による収入	330,000
短期借入金の返済による支出	△255,000
その他	△474
財務活動によるキャッシュ・フロー	74,476
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	774
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	△100,215
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	1,096,479
Ⅶ 現金及び現金同等物の四半期末残高	996,264